

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

### 研究課題名 『人工膝関節全置換術での関節内ドレーン留置 の有無による術後出血量の後方視的研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者           整形外          科           職位・氏名           助教・松本太輔          

#### 【情報の利用目的】

2019年1月～2023年12月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、人工関節全置換術を受けた方のおおよそ200名を対象とします(詳細としては、2021年3月以前に片側の人工膝関節置換術を受けた方のおおよそ100名と、2021年4月以降に片側の人工膝関節置換術を受けた方のおおよそ100名です)。

術後の血液検査結果において、血中ヘモグロビン値の推移を計算することによって、術後の出血量を推測します。この情報により、術後の関節内ドレーンの有無によって術後出血量にどのような影響があるかを調べる研究に利用します。

この研究で得られる成果は、今後の人工関節全置換術の術後成績の向上につながります。

#### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

#### 【研究に用いられる情報】

病歴、診療の治療歴、手術に関する情報(手術所見、手術時間、術中出血量、関節内ドレーンの有無)、血液検査結果、術後合併症の発生状況、入院期間などを用います。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

#### 【情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年6月より利用を開始します。

#### 【情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 岩淵 聡

#### 【情報の取得方法】

対象者:2019年1月～2023年12月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、人工膝関節全置換術の手術を受けた方のおおよそ200名

方 法:診療録(カルテ)から抽出した血液検査結果、手術情報、治療経過、合併症の発生状況などのデータを抽出して解析します。

#### 【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院 整形外科

研究代表者： 松本 太輔 役職： 助教

**【利用する者の範囲】**

東邦大学医療センター大橋病院

**【情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大橋病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年7月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科

職位・氏名 助教・松本太輔

電話 03-3468-1251 内線 7508